



和小だより

弟子屈町立和琴小学校

9月30日 発行者 校長 大山道弘

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



日本初の女子留学生

校長 大山 道弘

ナナカマドの実が真っ赤になり、学校の周りの木々も少しずつ色づき始めました。秋の足音が聞こえています。

屈斜路神社の子ども相撲大会と、自治会の敬老会に参加させていただきました。子ども相撲大会では、子どもたちが園児と一緒に神輿行列にも参加しました。低学年の子が、お兄さんお姉さんとして園児に優しく接する姿を見て、成長を感じることができました。また、敬老会では、参加した皆様が子どもたちの発表を楽しんでいる姿を拝見し、地域の学校であることを再認識いたしました。郷土を大切に作る気持ちを育てるためには、地域の一員であることを自覚することが必要だと感じます。

さて、7月に20年ぶりに新紙幣が発行されました。3ヶ月が経ち実際にご覧になった方も多いと思います。初めて実物を見たときには、算用数字が大きく書かれたユニバーサルデザインで、国際化が意識されていることが印象的でした。紙幣に描かれている渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の3人は明治の時代に活躍した偉人です。9月の全校集会では、その中の津田梅子について子どもたちに話しました。子どもたちは、新しい3Dプログラムが新鮮で興味があったようです。

津田梅子は、1871年に日本人初の女子留学生として6歳で岩倉使節団とともにアメリカに渡り、17歳までの約11年間留学しました。帰国後、日本の女性の地位がアメリカと比べて極めて低いことに驚きます。そこで経済的に自立し、社会で活躍できる女性を育てることを目指すようになりました。

「何かを始めることは易しいが、それを継続することは難しい。成功させることはなお難しい。」という津田梅子の言葉があります。何か新しいことを始めることはそう難しくはありません。でも、一度始めたことをやり続けることはとても大変です。途中で「やっぱりやめた」と無責任なことは言えません。何かを始めるときは、無理なく持続可能であることも検討の大事な要素になります。何年もやり続けることができ、初めて成功といえるのだと思います。

子どもたちは、8月に2学期の目標を立てました。目標を決めることは簡単ですが、それを達成するために努力し続けることは、簡単ではありません。子どもたちが決めた目標には2種類あります。1つは、結果を目標としています。例えば、学習発表会での歌や劇の成功が挙げられます。直接書かれてはいませんが、子どもの中では、本番へ向けて練習に取り組み、努力し続けることが想定されています。

もう1つは、規則正しい生活、あいさつ、係や当番活動がんばる、という内容です。これは、1回だけでなく継続すること自体が目標です。毎日続けることが大切な内容です。子どもたちは続けることの難しさを理解し、そのことに価値を見いだしています。

どちらの目標も、津田梅子の言うように継続することは易しくはありません。でも、その先にはそれぞれの子どものための成功が待っています。2学期末には、子どもたちが目標を成就できるように、継続的に支援して参ります。

<10月の行事> 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	火	ALT 視力検査(3年)	14:00 14:55	○
2	水	視力検査(2・4・5年) 全校集会	14:00	○
3	木	視力検査(1年)	14:00 14:55	○
4	金	水泳学習 児童委員会 ALT	14:00 15:15	○
5	土	週休日		×
6	日	週休日		×
7	月		14:00 14:55	○
8	火	ALT 色覚検査(1年希望者)	14:00 14:55	○
9	水		14:00	○
10	木	火災避難訓練	14:00 14:55	○
11	金	ALT クラブ	14:00 15:15	○
12	土	土曜授業(地域文化体験・単P研)	11:50	×
13	日	週休日		×
14	月	スポーツの日		×
15	火	ALT へき地教育実習(~26日)	14:00	○
16	水	眼科検診	<u>14:15</u>	○
17	木	図書館バス 火災避難訓練予備日	14:00 14:55	○
18	金	ALT 学習発表会実行委員会	14:00 15:15	○
19	土	週休日		×
20	日	週休日		×
21	月	町児童生徒芸術鑑賞会	14:00 14:55	○
22	火	ALT	14:00 14:55	○
23	水	学習発表会校内発表会	14:00	○
24	木		14:00 14:55	○
25	金	ALT 会場準備	14:00	○
26	土	学習発表会	11:30	×
27	日	週休日		×
28	月	振替休業		×
29	火	学習発表会片付け ALT	14:00 14:55	○
30	水	読み聞かせ	14:00	○
31	木	図書館バス 児童委員会	14:00 15:15	○

9月の和っ子

■屈斜路神社祭～子ども相撲～

9月2日(月)に開催された屈斜路神社祭の子ども相撲に参加しました。当日は、幼児も参加し、『子ども神輿』を引いてくれました。また、たくさんの保護者や地域の方が応援に来てくれて、大変盛り上がりました。勝っても負けても元気いっぱいな和っ子たちの姿をお見せすることができました。



■集合学習②

11日(水)に、川湯小で弟子屈町のへき地・複式校3校(和琴小・美留和小・川湯小)の集合学習がありました。低学年は図工、中学年は体育と外国語活動、高学年は道徳と体育を行いました。ペアやグループでの活動が多くあり、子どもたちはたくさんの仲間と学び合えることの喜びを感じることができました。そして、どの子どもも普段一緒に活動できない他校の児童との交流を楽しめたひとときになりました。



■屈斜路自治会敬老会への参加

14日(土)、屈斜路自治会の敬老会に参加しました。子どもたちは、校歌と和っ子ソーランを披露し、メッセージカードと折り紙をプレゼントしました。参加していたおじいちゃん、おばあちゃん方は、子どもたちを温かな目で見守ってくださいました。子どもたちの元気を届けることができました。



■秋の校外清掃

9月20日(金)に、2回目の校外清掃を行いました。今回も2グループに分かれて学校の周辺のごみを拾いました。比較的涼しい気温だったので、作業



がはかどりました。春よりもごみの量は少なく、ごみを捨てる人が減ったことを実感することができました。参加していただいた保護者の皆様ありがとうございました。

■後期児童会役員選挙

18日(水)に後期児童会役員選挙が行われました。児童会長は5年S・Hさんと4年O・Sさんが、副会長には3年O・NさんとS・Aさんが立候補しました。Hさんは、「初めてのことになんでも取り組める学校にしたい」、Sさんは「ものごとを頑張れる学校にしたい」、Nさんは「季節を楽しめる学校にしたい」、Aさんは「協力し合ってみんなが楽しめる学校にしたい」と立会演説会で話しました。児童全員がしっかりと話を聴き、考え、投票を行いました。投票の結果、後期の二役が決まりました。児童の代表として活躍する新役員の姿に期待しています。



■イングリッシュウィーク

18日(水)は、弟子屈町のイングリッシュウィークの一環で、玉川大学の学生3名が来校し、中学年の外国語活動と、5年生の英語の特別授業をしてくださいました。子どもたちは、初めのうちは緊張していましたが、学習が進むにつれて緊張がほぐれ、楽しかったと言っていました。また、休み時間も一緒に遊んでくれるなど、よき思い出となりました。



■1日防災学校

19日(木)は、1日防災学校でした。弟子屈町役場の防災担当の方3名を講師として様々な活動を行いました。避難訓練では、本校の取組に対し、子どもたちの真剣な様子をほめていただきました。段ボールベッドづくりでは、協力しながら作業を進めました。ベッドの強度に驚いていました。災害復旧にかかわる仕事として、自衛隊の方に話を伺いました。また、高機動車の乗車体験もしました。災害食づくりでは、保護者や地域の方も参加しました。簡単に作れることや、味のおいしさに感心していました。

今回の体験を通して、日頃から災害へ備える必要性を改めて実感できました。



和琴小学校ホームページ

学校の様子や地域の話題を配信しています。ぜひご覧ください。

<http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

